

令和元年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	福祉文化会館		文化振興課	
施設所在地	茨木市駅前四丁目7番55号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、社会福祉及び文化教養の充実向上を図り、もって市民の福祉の増進に寄与するため。			
施設概要	敷地面積	1751 m <sup>2</sup>	延床面積	6940 m <sup>2</sup>
	竣工年月	昭和56年5月31日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	文化ホール(1室)、会議室(8室)、楽屋(1室)		
	目的外使用 備考	自動販売機設置(2.65 m <sup>2</sup> 4台) 併設施設:水道部事務室、茨木市社会福祉協議会事務室、ボランティアセンター 地域包括支援センター、更生保護サポートセンター、母子福祉会売店		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	331日		
	備考	12/28臨時休館、3/8から3/31までコロナウイルス感染症対策による臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無		使用料/利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次 総合計画 関連取組	章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

## 2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
文化ホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	利用日数	234	240	221	215	230	125
		稼働率	70.1%	72.1%	68.0%	70.5%	70.0%	50.0%
各会議室の利用(8室)	同上	利用日数	2,438	2,388	2,375	2,069	2,400	1,290
		稼働率	86.4%	84.2%	85.5%	78.7%	85.0%	60.0%
年間 利用 数		稼働率						
		稼働率						
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度			R2年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	250,098	233,926	242,629	238,878	236,041	98.8%	238,694
		委託費	98,709	101,263	101,832	108,395	99,805	92.1%	108,669
		光熱水費	51,094	47,926	42,701	46,750	40,950	87.6%	47,151
		給与手当	22,987	21,814	26,710	27,795	26,684	96.0%	23,508
		修繕費	27,700	18,729	31,850	12,895	25,406	197.0%	12,100
		手数料	15,009	10,187	7,437	9,490	8,709	91.7%	9,908
		租税公課	8,001	8,350	8,589	9,290	8,202	88.3%	10,290
		減価償却費	6,408	3,512	3,303	3,232	3,029	93.7%	3,032
		賃金	5,959	7,456	4,089	5,906	7,133	120.8%	9,903
		福利厚生費	4,777	4,984	5,789	5,687	5,713	100.5%	5,702
		消耗品費	4,115	3,460	2,760	3,379	3,711	109.8%	2,634
		賞与引当金繰入額	1,505	1,752	1,996	1,551	1,776	114.5%	1,572
		賃借料	1,018	986	1,170	878	823	93.7%	910
		退職給付費用	960	902	1,120	1,172	1,169	99.7%	890
		消耗什器備品費	781	1,584	2,187	1,090	1,750	160.6%	1,100
		その他	1,075	1,021	1,096	1,359	1,181	86.9%	1,325
			(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
指定管理業務	収入	総収入額	252,297	238,828	247,181	236,319	229,437	97.1%	238,694
		指定管理料	202,471	189,324	190,000	187,765	187,765	100.0%	190,140
			(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
		利用料収入	23,601	24,094	22,758	23,500	19,575	83.3%	23,500
		利用料収入 (市民総合センター)	24,904	24,299	23,425	24,000	19,503	81.3%	24,000
		雑収入等	1,321	1,111	1,135	1,054	872	82.7%	1,054
補償金	—	—	9,863	—	1,722		—		
収入—支出		2,199	4,902	4,552	▲ 2,559	▲ 6,604	258.1%	0	
自主事業	総支出額	79,492	77,371	81,204	88,462	79,016	89.3%	77,208	
	総収入額	75,139	78,293	77,249	81,429	81,714	100.3%	76,184	
	収入—支出	▲ 4,353	922	▲ 3,955	▲ 7,033	2,698	-38.4%	▲ 1,024	
【全体】収入—支出		▲ 2,154	5,824	597	▲ 9,592	▲ 3,906	40.7%	▲ 1,024	
市	支出	総支出額	202,471	189,324	199,863	187,765	188,777	100.5%	192,340
		指定管理料	202,471	189,324	190,000	187,765	187,765	100.0%	190,140
			(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)	(市民総合センターを含む)		(市民総合センターを含む)
		補償金	—	—	9,863	—	1,012		2,200
	収入	総収入額	256	253	253	59	59	100.0%	27
		目的外使用料収入	256	253	253	59	59	100.0%	27
			(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)	(自販機、郵便差出箱使用料)		(自販機、郵便差出箱使用料)

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	回収数/配布数	87/87 枚
	意見箱・メール	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	件数	87(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	H30年度				
	アンケート	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	回収数/配布数	71/71 枚
	意見箱・メール	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	件数	71(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	H29年度				
	アンケート	実施時期	H29.4.1～H30.3.31	回収数/配布数	62 / 62 枚
	意見箱・メール	実施時期	H29.4.1～H30.3.31	件数	62(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
空調の温度が不安定である。	期間外でも温度を測定し、対応している 各室で温度調整も可能である
廊下の照明が暗い	節電により間引きしている
建物付近を禁煙にして欲しい	7月より敷地内全面禁煙を実施した

## ③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R1	84	63 75%	18 21%	2 2%	1 1%	
	前指定管理者	H30	54	34 63%	14 26%	0 0%	6 11%	
	前指定管理者	H29	42	24 57%	15 36%	2 5%	1 2%	
室内の設備や貸出機材について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R1	83	59 71%	19 23%	3 4%	2 2%	
	前指定管理者	H30	46	34 74%	7 15%	1 2%	4 9%	
	前指定管理者	H29	39	20 51%	15 38%	2 5%	2 5%	
照明及び空調設備について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R1	82	54 66%	16 20%	9 11%	3 4%	
	前指定管理者	H30	52	34 65%	11 21%	3 6%	4 8%	
	前指定管理者	H29	39	20 51%	15 38%	2 5%	2 5%	
事務職員・ホールスタッフの対応について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R1	81	61 75%	18 22%	1 1%	1 1%	
	前指定管理者	H30	50	37 74%	7 14%	1 2%	5 10%	
	前指定管理者	H29	42	21 50%	19 45%	1 2%	1 2%	
施設全体の総合的な印象について								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R1	83	58 70%	19 23%	4 5%	2 2%	
	前指定管理者	H30	51	34 67%	8 16%	2 4%	7 14%	
	前指定管理者	H29	40	22 55%	10 25%	5 13%	3 8%	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った

A:達成すべき水準を達成した

B:達成すべき水準を下回った

## 施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年11月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次・年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	月次				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	現地確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
17	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
点検方法					
書類確認					
18	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
点検方法					
書類確認					
19	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
点検方法					
現地確認					
20	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図っている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
点検方法					
現地確認					
21	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
点検方法					
ヒアリング					
22	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
点検方法					
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	随時						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
随時							
点検方法							
その他							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	施設及び附属設備の使用に関する事業	施設及び附属設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
その他施設の管理運営に関する事業	館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見		
		市評価	A	所見		
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	S	所見	広報拡大のため、アプリ「チラシクラシック」の利用を開始した。	
		市評価	S	所見	新たな媒体で広報を始めるなど、効果的な情報発信に努めている。	



指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	前年度に比べて利用者数は減っているが、稼働率は大きく減らすことなく館の運営を実施している。	
		市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症にも関わらず、文化ホールについては利用者数は横ばい、稼働率は増加している。会議室については利用者数・稼働率を大きく減らすことなく館の運営を実施している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	収支差額は赤字となったが、光熱水費等の経費縮減に努めた結果、赤字額は当初の予定より半分となった。(赤字の原資は前期繰越を充当)	
		市評価	B	所見	電気及びガスの見積もり合わせで行うなど、収支が改善するよう努めているが、収支が大きくマイナスとなっているため、B評価とする。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	元年度は文化ホールホリゾン幕の更新、ホワイトボードの購入(ホール、302号室)を行った。また、7月より敷地内全面禁煙を実施した。	
		市評価	A	所見	アンケートによる利用者ニーズ把握がなされており、ニーズに応じて適切な対応を行っている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	公共施設マネジメント基本方針に基づき適切な設備等の更新に市とともに取り組んでいる。
			市評価	A	所見	管理運営面は、協定内容に基づく適正な執行と細やかな運営がされている。収支状況についても、光熱水費の契約を見直すなど改善に努めている。よって福祉文化会館の管理者として適切な管理運営を行っている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	当財団及び地域の芸術文化団体等が行う文化振興を図る施設貸与事業並びに諸活動のための施設貸与を行うため、適切な施設利用・維持管理事業に取り組んだ。自主事業についても、地域の舞台芸術団体等との協働の取り組みを行った。
			市評価	A	所見	新たな媒体での広報を拡充し、多くの方に文化芸術と触れる「場」づくりを推進している。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	財団設立24年目、指定管理者の指定期間が第4期目の初年度となった令和元年度は、当館では、市内外の文化芸術団体の舞台芸術公演などを共催や後援という形で協力、また助言をおこなって、広く文化教養の充実向上を図ることができた。 また、印刷媒体の配架・掲出、情報誌の市内全戸配布を行い、またソーシャルネットワークサービスの効果的な活用について研究を深めるなど、茨木市の文化振興にとどまらず、まちづくり賑わいづくり等市の施策も踏まえた文化振興事業に取り組んだ。 施設の管理事業は、隣接していた旧市民会館の取り壊しによる影響を最小限にするために関係部署と調整を図り、市民サービスの低下を招かないようにした。また、取り壊し工事にともない、財団掲示板をより市民にアピールできるように当館前に移設した。
	市評価	A	管理運営面は、協定内容に基づく適正な執行と細やかな運営がされている。収支状況については、電気やガスの見積り合わせを行い、支出を抑制するよう努めている。支出については適正にコスト管理が行えている。また、文化事業については、新たな媒体での広報により、効果的な情報発信に努めている。よって福祉文化会館の管理者として適切な管理運営を行っている判断し、A評価とした。

令和元年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		市民総合センター		文化振興課
施設所在地	茨木市駅前四丁目6番16号			
指定管理者	(公財)茨木市文化振興財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	事業運営においては、舞台芸術に関する実績とノウハウを活かすことで、利用者への適切なアドバイス、さらに文化情報の発信や館を利用した文化事業の推進が可能となり、施設の文化振興の拠点としての機能が一層高められることから、労働及び消費生活に関する活動を増進し、市民福祉の向上に資するため。			
施設概要	敷地面積	3805 m <sup>2</sup>	延床面積	10615 m <sup>2</sup>
	竣工年月	平成元年10月16日	改修年月	-
	主な実施事業	施設及び附帯設備の使用に関する事業 施設・設備等の維持管理事業 その他施設の目的達成のため必要と認める事業		
	主な自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業 芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業 芸術文化に関する情報の収集及び提供事業		
	部屋・設備	センターホール(1室)、多目的ホール(1室)、会議室等(12室)、和室(1室)、楽屋(2室)、控室(1室)		
	目的外使用備考	喫茶、食堂(42.70m <sup>2</sup> )、自動販売機設置(1.068m <sup>2</sup> :2台) 併設施設:教育センター事務室、消費生活センター事務室、食堂		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時まで		
	定休日	12/29から1/3まで		
	年間利用日数	331日		
	備考	12/28臨時休館、3/8から3/31までコロナウイルス感染症対策による臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	3	みんなの「楽しい」が見つかる文化のまち	
	施策	3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する	
	取組	2	文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり	

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度		R2年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
センターホールの利用	年間利用日数/年間利用可能日	稼働率	稼働率	241	252	229	209	240	120
			稼働率	72.4%	75.9%	76.1%	70.4%	77.0%	50.0%
多目的ホールの利用	同上	稼働率	稼働率	202	201	210	180	220	100
			稼働率	59.8%	58.9%	65.4%	57.3%	66.0%	40.0%
各会議室の利用(15室、平成28年度以降は12室)	同上	稼働率	稼働率	3,134	3,087	3,046	2,732	3,200	1,625
			稼働率	74.7%	73.5%	73.6%	69.2%	75.0%	50.0%
		稼働率							
		稼働率							
		稼働率							

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率
指定管理業務	支出	総支出額	250,098	233,926	242,629	238,878	236,041	98.8%	238,694
		委託費	98,709	101,263	101,832	108,395	99,805	92.1%	108,669
		光熱水費	51,094	47,926	42,701	46,750	40,950	87.6%	47,151
		給与手当	22,987	21,814	26,710	27,795	26,684	96.0%	23,508
		修繕費	27,700	18,729	31,850	12,895	25,406	197.0%	12,100
		手数料	15,009	10,187	7,437	9,490	8,709	91.7%	9,908
		租税公課	8,001	8,350	8,589	9,290	8,202	88.3%	10,290
		減価償却費	6,408	3,512	3,303	3,232	3,029	93.7%	3,032
		賃金	5,959	7,456	4,089	5,906	7,133	120.8%	9,903
		福利厚生費	4,777	4,984	5,789	5,687	5,713	100.5%	5,702
		消耗品費	4,115	3,460	2,760	3,379	3,711	109.8%	2,634
		賞与引当金繰入額	1,505	1,752	1,996	1,551	1,776	114.5%	1,572
		賃借料	1,018	986	1,170	878	823	93.7%	910
		退職給付費用	960	902	1,120	1,172	1,169	99.7%	890
		消耗什器備品費	781	1,584	2,187	1,090	1,750	160.6%	1,100
		その他	1,075	1,021	1,096	1,359	1,181	86.9%	1,325
			(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)
指定管理業務	収入	総収入額	252,297	238,828	247,181	236,319	229,437	97.1%	238,694
		指定管理料	202,471	189,324	190,000	187,765	187,765	100.0%	190,140
			(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)
		利用料収入	24,904	24,299	23,425	24,000	19,503	81.3%	23,500
		利用料収入 (福祉文化会館)	23,601	24,094	22,758	23,500	19,575	83.3%	24,000
		雑収入等	1,321	1,111	1,135	1,054	872	82.7%	1,054
補償金	—	—	9,863	—	1,722	—	—		
収入—支出		2,199	4,902	4,552	▲ 2,559	▲ 6,604	258.1%	0	
自主事業	支出	総支出額	79,492	77,371	81,204	88,462	79,016	89.3%	77,208
		総収入額	75,139	78,293	77,249	81,429	81,714	100.3%	76,184
		収入—支出	▲ 4,353	922	▲ 3,955	▲ 7,033	2,698	-38.4%	▲ 1,024
【全体】収入—支出		▲ 2,154	5,824	597	▲ 9,592	▲ 3,906	40.7%	▲ 1,024	
市	支出	総支出額	202,471	189,324	199,863	187,765	188,475	100.4%	191,640
		指定管理料	202,471	189,324	190,000	187,765	187,765	100.0%	190,140
			(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)	(福祉文化会館を含む)
		補償金	—	—	9,863	—	710	—	1,500
	収入	総収入額	4,470	4,250	4,134	4,250	3,411	80.3%	2,826
		目的外使用料収入	4,470	4,250	4,134	4,250	3,411	80.3%	2,826
			(ローズ、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)	(ローズ、観光協会、自販機使用料)

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	回収数/配布数	150/150 枚
	意見箱・メール	実施時期	H31.4.1～R2.3.31	件数	150(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	H30年度				
	アンケート	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	回収数/配布数	137/137 枚
	意見箱・メール	実施時期	H30.4.1～H31.3.31	件数	137(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	H29年度				
	アンケート	実施時期	H29.4.1～H30.3.31	回収数/配布数	191 / 191 枚
	意見箱・メール	実施時期	H29.4.1～H30.3.31	件数	191(配布、意見箱合計) 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
学習室カーテンの汚れが目立つ	令和2年3月に更新した
和室入口の段差が気になる	注意喚起の立札を設置した
空調の調整がしにくい	期間外でも温度を測定し、対応している 各室で温度調整も可能である
建物付近を禁煙にして欲しい	7月より敷地内全面禁煙を実施した

## ③アンケート実施結果

室内の広さや清掃状況について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R1	72	33	18	15		
			52%	24%	13%	11%		
	前指定管理者	H30	86	57	14	5		10
			66%	16%	6%	12%		
	前指定管理者	H29	124	65	28	14	17	
			52%	23%	11%	14%		
室内の設備や貸出機材について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R1	68	33	19	15		
			50%	24%	14%	11%		
	前指定管理者	H30	79	47	15	9		8
			59%	19%	11%	10%		
	前指定管理者	H29	103	54	24	13	12	
			52%	23%	13%	12%		
照明及び空調設備について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R1	64	36	19	15		
			48%	27%	14%	11%		
	前指定管理者	H30	80	48	14	9		9
			60%	18%	11%	11%		
	前指定管理者	H29	121	53	33	21	14	
			44%	27%	17%	12%		
事務職員・ホールスタッフの対応について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R1	78	34	8	17		
			57%	25%	6%	12%		
	前指定管理者	H30	83	54	17	5		7
			65%	20%	6%	8%		
	前指定管理者	H29	114	57	27	14	16	
			50%	24%	12%	14%		
施設全体の総合的な印象について								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R1	73	38	10	15		
			54%	28%	7%	11%		
	前指定管理者	H30	88	52	21	6		9
			59%	24%	7%	10%		
	前指定管理者	H29	109	47	39	7	16	
			43%	36%	6%	15%		

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を10月末日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年11月						
点検方法 書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は月末20日以内、事業報告書は年度末60日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次・年度末						
点検方法 書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法 現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法 書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法 書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	仕様及び提案内容で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
月次						
点検方法 書類確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	人権研修及び窓口対応研修を受講させる。中途採用の職員へは、個別に研修を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法 書類確認						



共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	舞台装置など設備の保守点検を定期的に行うなど、仕様で定める維持管理について適切に実施しており、不備が見つかった場合に速やかに対応を行っている。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	衛生面の維持管理のため適切に清掃を行うなど、仕様で定める清掃について適切に実施しており、記録をつけている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	利用時間帯には警備員を常駐させ、巡回を行い、また施設の開錠・施錠を確認しに、業務終了後には施錠確認を記録する。	自己評価	A	所見
	点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	四半期ごと		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	市関係条例等を遵守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	現地確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について	継続雇用された者が、不当な理由等で解雇されず、引続き雇用されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について	選定時に報告があった以上の雇用数を維持しているとともに、障害者雇用については、法定雇用率を遵守している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図っている。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権について、職員が理解している。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		業務進捗状況の協議について	施設の利用状況等、業務の実施状況について、協議を行う。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		四半期ごと					
		点検方法					
	ヒアリング						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	市民ニーズの把握について	アンケートや窓口等での意見を集約し、今後の施設管理に活用する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	随時						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	周知について	施設の利用促進のため、ホームページやSNSを活用を積極的に推進する。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
随時							
点検方法							
その他							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	施設及び附属設備の使用に関する事業	施設及び附属設備使用の受付、許可は、公の施設としての公平性、公益性に配慮しつつ行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	施設・設備等の維持管理事業	施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検等を行うとともに、建築物、設備、備品等の不具合を発見した際には、速やかに市に報告を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	その他施設の管理運営に関する事業	館内サービスの向上や危機管理体制の整備等、その他施設の管理運営に関する事業の実施に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	拠点施設における舞台芸術公演事業	質の高い芸術を創造・発信するとともに、地域の芸術文化活動と協働することにより、身近に芸術文化に触れ、享受できる鑑賞機会を提供する。	自己評価	S	所見	他の公共劇場と連携して、質の高い作品を提供した。
			市評価	S	所見	補助金を活用により、少ない経費でと質の高い作品の提供した。
	芸術、芸術活動への興味と理解を深めるための学習・体験事業	講座、講習会等、自ら表現活動に参加し、またそのきっかけづくりとなるような学習や体験を重視した事業を開発し、実施する。	自己評価	S	所見	乳幼児と保護者を対象とした演劇ワークショップを実施した。
			市評価	S	所見	体験を重視した事業を拡充し、多くの方の参加を促進している。
	芸術文化に関する情報の収集及び提供事業	芸術文化に関する情報や地域の芸術文化活動に関する情報を収集し、紙媒体での配付やSNS等を通じて情報発信に努める。	自己評価	S	所見	広報拡大のため、アプリ「チラシクラシック」の利用を開始した。
			市評価	S	所見	新たな媒体で広報を始めるなど、効果的な情報発信に努めている。

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	市民サービスの向上	市民サービスの向上につながる業務を創意工夫して行い、利用者満足度の向上に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	前年度に比べて利用者数は減っているが、稼働率は大きく減らすことなく館の運営を実施している。	
		市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症にも関わらず、ホール・会議室については利用者数・稼働率を大きく減らすことなく館の運営を実施している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	収支差額は赤字となったが、主催公演が文化庁の文化芸術振興費補助金、(一財)地域創造からの地域の文化・芸術活動助成対象として採択されるなど自主財源の確保及び光熱水費等の経費縮減に努めた結果、赤字額は当初の予定より半分となった。(赤字の原資は前期繰越を充当)	
		市評価	B	所見	電気及びガスの見積り合わせで行うなど、収支が改善するよう努めているが、収支が大きくマイナスとなっているため、B評価とする。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートによる利用者ニーズの把握を行い、応じたサービスの提供を行っている。元年度は、学習室のカーテン、多目的ホールのリノリウムを更新した。	
		市評価	A	所見	アンケートによる利用者ニーズ把握がなされており、ニーズに応じて適切な対応を行っている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	公共施設マネジメント基本方針に基づき適切な設備等の更新に市とともに取り組んでいる。
			市評価	A	所見	管理運営面は、協定内容に基づく適正な執行と細やかな運営がされている。収支状況についても、光熱水費の契約を見直すなど改善に努めている。よって市民総合センターの管理者として適切な管理運営を行っている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	S	所見	当財団及び地域の芸術文化団体等が行う文化振興を図る施設貸与事業並びに諸活動のための施設貸与を行うため、適切な施設利用・維持管理事業に取り組んだ。自主事業についても、地域の舞台芸術団体等との協働の取り組みを行った。
			市評価	S	所見	舞台芸術については、他の公共ホール等との共同製作公演を行い、質の高い作品を提供している。また、積極的に補助金を活用するなど、限られた予算を有効に活用している。さらに、新たな媒体での広報や体験を重視した事業を拡充し、多くの方に文化芸術と触れる「場」づくりを推進している。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	財団設立24年目、指定管理者の指定期間が第3期目の初年度となった令和元年度は、当館で舞台芸術公演、学習体験事業及び共催事業等の事業を数多く実施し、文化教養の充実向上を図ることができた。特に、文化庁の文化芸術振興費補助金を活用し全国の財団と協力して「エブリ・ブリリアント・シング」「ねこはしる」の公演を行った。また、初の試みとして、プラザ(中庭)で「朗読と管弦四重奏」の催しを行い、今後とも継続することになった。 印刷媒体の配架・掲出、情報誌の市内全戸配布を行い、またソーシャルネットワークサービスの効果的な活用について研究を深めるなど、茨木市の文化振興にとどまらず、まちづくり賑わいづくり等市の施策、国の文化政策も踏まえた文化振興事業に取り組んだ。 施設の管理事業は、施設の経年劣化による漏水など補修を行うとともに、ホール音響設備の更新に年次的に取り組んだ。
	市評価	A	管理運営面は、協定内容に基づく適正な執行と細やかな運営がされている。収支状況についても、電気やガスの見積もり合わせを行い、支出を抑制するよう努めている。また、文化事業については新たな媒体での広報に努めるほか、体験を重視した事業を拡充し、多くの方に文化芸術と触れる「場」づくりを推進している。舞台芸術については、他の公共ホール等との共同製作や補助金を活用するなど、限られた予算を有効に活用して、質の高い作品を提供している。よって市民総合センターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断し、A評価とした。